

「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書  
(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)

平成 26 年 8 月 17 日

所属部局・職	野生動物研究センター 修士課程 1 年
氏 名	沓間 領

<b>1. 派遣国・場所</b> (〇〇国、〇〇地域) 東京国際フォーラム (〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1)
<b>2. 研究課題名</b> (〇〇の調査、および〇〇での実験) 丸の内キッズジャンボリー2014 TIF ワンダーキャンパス「サル・ヒト・キミ研究室」出展
<b>3. 派遣期間</b> (本邦出発から帰国まで) 平成 26 年 8 月 11 日 ~ 平成 26 年 8 月 14 日 (4 日間)
<b>4. 主な受入機関及び受入研究者</b> (〇〇大学〇〇研究所、〇〇博士/〇〇動物園、キュレーター、〇〇氏) 東京国際フォーラム
<b>5. 所期の目的の遂行状況及び成果</b> (研究内容、調査等実施の状況とその成果：長さ自由) 写真(必ず1枚以上挿入すること。広報資料のため公開可のもの)の説明は、個々の写真の直下に入れること。 別途、英語の報告書を作成すること。これは簡約版で短くてけっこうです。  東京国際フォーラムで行われた「丸の内キッズジャンボリー」に PWS, JMC, WRC 合同で「サル・ヒト・キミ研究室」という名前でブースを出店しました。調査機材、テントなどの紹介、チンパンジーのナッツ割の体験、霊長類の能力を体験できるサルリンピック、骨標本レプリカの展示、海外で集めてきた物品の販売、などのコーナーを設けました。  今回はお手伝いという形の参加でした。主にチンパンジーのナッツ割のコーナーを担当させていただきましたが、子供達、そして付き添いの大人の方もとても興味を持ってきていました。いかに分かりやすい言葉で、的確に物事を伝え、そして興味を持ってもらう事の大事さを感じ、自分にとっても大変ためになった4日間だったと思います。

チンパンジー道具使用行動体験コーナー
<b>6. その他</b> (特記事項など)